



プレーパーク レポート

第6号

2022年9月
小鹿野町



雨避けタープを張って遊びました♪

雨の一日を楽しみました！

8月28日は「夏の外遊びを楽しもう」の予定でしたが、天候は雨。7月に作ったウォーターライダーなどを再度楽しむことはできませんでしたが、東屋と雨避けタープの下で雨ならではの遊びを楽しむ一日となりました。

まずは火起こしエリアが使えるようにと大きなシートをタープとして設営。プレーパークは子どもが遊びを手作りしやすいように屋外環境で開催しているため、多少の雨風では中止としていません。雨の日には雨の日の外遊びのやり方があり、子どもたちは自然を全身で感じながらあっという間に時間が過ぎていきました。

まさに自然の持つ不思議さを感じる（センス・オブ・ワンダー）にはうってつけの一日でしたね。

みなさんもぜひ一緒に楽しい遊び場をつくりましょう！



令和4年度スケジュール

10月23日	11月27日	1月29日	2月26日	3月5日
段ボールで遊ぼう	落ち葉で遊ぼう	昔遊びを楽しもう	冬の外遊びを楽しもう	ロープで遊ぼう

遊びの様子

タープの下では焚き火の準備が始まりました。焚き付け用に細い枯れ枝をたくさん集めましたが、雨で濡れており大人たちからは着火するか不安の声もありました。

新聞紙とマッチを使い火をつけると細い枝がパチパチと音をたてながら徐々に燃えていきました。湿気ているので煙もモクモクすごかったのですが、みんなで煙を避けながらウチワで扇いで空気を送り、少しずつつくべる薪の枝のサイズを大きくしていきました。

燃える炎のゆらめき、時折あがる煙のにおい、パチパチ音を立てて燃える薪の様子などに子ども達は夢中でした。



タープは張っていたものの、子ども達は小雨も気にせず遊んでいたため衣服が濡れて冷えてきました。そんな子ども達が暖をとれるようにとおこした火でしたが、鍋でお湯を沸かしたら足湯ぐらいはできるそうだなというプレーリーダーの提案で、みんなでお湯をわかすことになりました。

お湯が沸くとコンテナに入れて水を足し、ちょうど良い温度に調整。はじめは足湯と思っていたのですが、幼児たちにはお風呂となりました。幼児たちは暖かいお湯に入れて気持ちよさそうに遊んでいました。

もちろん、楽しむのは子ども達だけではありません。大人も足を入れてポカポカ温まることができました。



東屋では木材を使った自由工作や段ボールでのお家づくりなどが一日人気でした。

雨で人数が少なかったこともあり、木工ではじっくりと時間をかけてそれぞれが創作をしていました。ノコギリは横引き用なので、大人でもきつと苦戦する「縦引き（木材の木目と平行に切断するやり方）」に挑戦している幼児もいましたが、時間をかけてやり遂げており、出来上がった際の満足気な表情が印象的でした。

子どもの遊びは昔と比べて「時間・空間・仲間」という「サンマ（三つの間）」が少なくなっていると言われていいます。雨の日はそんな忙しい子どもたちにとっても素敵な「時間」をプレゼントしてくれるのですね。



ハイライト

素敵な大人の遊び心も見られました。昼過ぎに子どもたちがご飯を食べて、これまでそれぞれやっていた遊びが一段落。

そんな折に東屋の梁にロープをかけた手作りブランコを大人たちが作りはじめました。大人も試行錯誤しながらあーだこーだと楽しそうにしている様子がとても良かったです。大人達の遊び心でできたブランコはもちろん子どもたちにも大人気。

みなさんの遊び心もどんどん表現してみてくださいね。

